

令和6年4月、御成門小学校と御成門中学校が小中一貫教育校「御成門学園」となります

御成門小・中学校は、教育の質の向上と子どもたちの健やかな成長につなげることを目的に、令和6年4月から、小中一貫教育校へ移行し、区内で4番目の小中一貫教育校「御成門学園」として開校します。

両校のこれまでの連携・協力を土台として学校のさらなる魅力向上を図り、地域から親しまれ、子どもたちが誇りに思える学校づくりを推進していきます。

《小中一貫教育校となり変更となる主な事項》

- ・小・中学校の校長を併任で1人、副校長を小・中学校合わせて3人の体制とし、一貫した教育方針のもとで学校運営を行います。
- ・小・中学校教職員を兼務とし、小学校の一部授業において中学校教員による専門性を活かした授業を実施するなど、これまでの学校行事や防災訓練等の合同開催にとどまらず、子どもたちの成長過程に合わせた教育活動を両校で連携・協力して実施します。

※以下の点は、これまでと変更ありません。

- ・小学校から中学校に進学する際、必ず一貫の中学校に進学しなければならない訳ではなく、私立学校等へ進学することも可能です。
- ・学校選択希望制により、御成門小学校以外の小学校からも御成門中学校を選択希望することが可能です。

小中一貫教育校で見込まれる効果

- ・9年間の学校経営方針が一本化され、全教員が共通理解することで、より一貫した指導が可能となり、学力向上や中1ギャップ等の学校不適応（不登校等）の未然防止を図ることができます。
- ・小学生・中学生が同一校舎で学校生活を送り、日常的に異年齢交流を推進することで、年少者や年長者とのかかわり方が身に付くとともに、年少者への「思いやり」や年長者への「あこがれ」の気持ちが養われるなど、心の教育の面での教育効果を高めます。
- ・小学校と中学校の窓口が一本化されることで、保護者や地域との連携強化を図ります。

● 小中一貫教育校開校についての問合せ 学務課学校計画担当 3578-2739

11月は港区教育推進月間です ～地域の子どもたちを応援してください～

- ・港区では毎年11月を「教育推進月間」と位置付け、保護者をはじめ区民の皆様へ、子どもたちの活動の様子や成果を知っていただくためのPR強化期間としています。
- ・各区立幼稚園、小・中学校では、特色と魅力のある学校づくりに取り組み、「徳」「知」「体」を育む学び、生き抜く力を育む学びなど、子どもたち一人ひとりの個性と能力を伸ばす教育を推進しています。
- ・各幼稚園、小・中学校のツイッターやホームページなどで、活動の様子をご覧ください。

【問合せ先】教育センター ☎5422-1541